

スコアシート 実施設計段階						
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.2
Q1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		2.6	0.15	2.9	1.00	2.8
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.1.1 1 暗騒音レベル		3.0	1.00	3.0	1.00	
1.1.1.1 設備騒音対策			-		-	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.8	0.40	
1.2.1 1 開口部遮音性能		3.0	1.00	5.0	0.30	
1.2.1.2 2 界壁遮音性能			-	3.0	0.30	
1.2.1.3 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	4.0	0.20	
1.2.1.4 4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境		2.1	0.35	3.0	1.00	2.9
2.1 室温制御		2.3	0.50	3.0	1.00	
2.1.1 1 室温設定		2.0	0.63	3.0	0.63	
2.1.1.1 窓窓枠・窓枠断熱性			-		-	
2.1.1.2 3 外皮性能		3.0	0.38	3.0	0.38	
2.1.1.3 4 ゾーン別制御性			-		-	
2.1.1.4 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.5 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.6 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.7 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.8 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.9 窓窓・断熱性能			-		-	
2.1.1.10 窓窓・断熱性能			-		-	
2.2 湿度制御		2.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		2.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.3	0.25	3.5	1.00	3.3
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.0	0.50	
3.1.1 1 昼光率		1.0	0.60	5.0	0.50	
3.1.1.2 2 方位別開口			-		0.30	
3.1.1.3 3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.50	
3.2.1 1 窓窓・断熱性能			-		-	
3.2.1.2 2 昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.3.1 1 照度		3.0	1.00	-	-	
3.3.1.1 窓窓・断熱性能			-		-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
4 空気環境		3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
4.1.1 1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の材料をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.1.1.1 窓窓・断熱性能			-		-	
4.1.1.2 窓窓・断熱性能			-		-	
4.1.1.3 窓窓・断熱性能			-		-	
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38	
4.2.1 1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.2.1.2 2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
4.2.1.3 3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.2.1.4 4 給気設備			-		-	
4.3 運用管理			-		-	
4.3.1 1 CO ₂ の監視			-		-	
4.3.1.2 2 喫煙の制御			-		-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.2
1 機能性		3.0	0.40	3.8	1.00	3.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.60	5.0	0.60	
1.1.1 1 広さ・収納性			-		-	
1.1.1.2 2 高度情報通信設備対応			-	5.0	1.00	
1.1.1.3 3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.40	2.0	0.40	
1.2.1 1 広さ感・景観			-	3.0	0.50	
1.2.1.2 2 リフレッシュスペース			-		-	
1.2.1.3 3 内装計画		3.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理			-		-	
1.3.1 1 維持管理に配慮した設計			-		-	
1.3.1.2 2 維持管理用機能の確保			-		-	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.31		-	3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.48		-	
2.1.1 1 耐震性		3.0	0.80		-	
2.1.1.2 2 免震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.5	0.33		-	
2.2.1 1 躯体材料の耐用年数	設計住宅性能評価3-1(劣化対策等級)が等級3	5.0	0.23		-	
2.2.1.2 2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	45三丁掛タイルなどを使用	4.0	0.23		-	
2.2.1.3 3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.09		-	
2.2.1.4 4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08		-	
2.2.1.5 5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15		-	
2.2.1.6 6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23		-	

2.4 信頼性			3.4	-	-	-
1	空調・換気設備		3.0	0.19	-	-
2	給排水・衛生設備	節水型器具の使用。配管系統を区分し、災害時の使用不能部分を	4.0	0.20	-	-
3	電気設備		3.0	0.20	-	-
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-
5	通信・情報設備	光インターネットを採用	4.0	0.20	-	-
3 対応性・更新性			2.6	0.29	2.5	1.00 2.5
3.1 空間のゆとり			-	-	2.0	0.50
1	階高のゆとり		-	-	2.0	0.60
2	空間の形状・自由さ		-	-	2.0	0.40
3.2 荷重のゆとり			-	-	3.0	0.50
3.3 設備の更新性			2.6	1.00	-	-
1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-
2	給排水管の更新性		1.0	0.17	-	-
3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-
4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-
5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-
6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	3.3
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮	建物の配置・形態がまちなみに調和	5.0	0.40	-	5.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	3.3
LR1 エネルギー			-	0.40	-	3.8
1	建物の熱負荷抑制		3.0	0.40	-	3.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.20	-	3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-
3	設備システムの高効率化	給湯機器に熱回収型ガス給湯暖房熱源機を採用	5.0	0.40	-	5.0
4	効率的運用		-	-	-	-
4.1	モニタリング		-	-	-	-
4.2	運用管理体制		-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	2.7
1	水資源保護		2.2	0.15	-	2.2
1.1	節水		1.0	0.40	-	-
1.2	雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-
2	雑排水再利用システム導入の有無		-	-	-	-
2	非再生性資源の使用量削減		2.7	0.63	-	2.7
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07	-	-
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	内装材と設備が錯綜せず、更新の際に容易にそれぞれ取り外せる	4.0	0.24	-	-
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.22	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-
3.2	フロン・ハロンの回避		3.5	0.68	-	-
1	消火剤	ハロン消火剤不使用	4.0	0.50	-	-
2	断熱材		3.0	0.50	-	-
3	冷媒		-	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	3.4
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルにCo2排出量を参照値より低減した	4.9	0.33	-	4.9
2	地域環境への配慮		2.3	0.33	-	2.3
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-
2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-
3	交通負荷抑制		2.0	0.25	-	-
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-
3	周辺環境への配慮		3.1	0.33	-	3.1
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-
1	騒音		3.0	0.33	-	-
2	振動		3.0	0.33	-	-
3	悪臭		3.0	0.33	-	-
3.2	風害、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-
2	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-
3.3	光害の抑制		3.7	0.20	-	-
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	広告物照明を行っていない	4.0	0.70	-	-
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-